
ラッキーチャンス

乃羅猫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ラッキーチャンス

【Nコード】

N5004Z

【作者名】

乃羅猫

【あらすじ】

友達に言われてチャンスを掴もうとする少年のそんなお話

s t a r t c h a n c e

「この手でチャンスを手もつぜ！」

「はあ……？」

僕の目の前にいる友人がそんなことを言い出したので僕は間抜けな声を出してしまった。

「だからあ……、チャ・ン・スを掴もうぜ！？お前なんか運何か無さそうナリだからなあ……」

僕の横に来て肩を組むように身を寄せながら友人は言ってきた。

「ほ……ほっとけヤイ！！お前も運なんかないだろう！？」

うんうんと頷く友人に僕は頭に来て、一言言っちゃった。

「なはは……。そうだな、無いよなww」

「そんな、即答しなくても……。しかも、笑い事じゃないし……」

「そーか」

「そっだよ！！」

* * *

僕は友達が居なかった、だけど今の彼が僕に話しかけてくれたおかげで

げで唯一友達ができた。

これが僕にとっての友達ができたチャンスであり、これからの生活が一変すると、心を踊らせていた、が。

まさか、友人の口から出てきたチャンスが、今まで生活した中で一番のラッキーなチャンスだったのかもしれない。

s t a r t c h a n c e (後書き)

初めての連載なので、字ベタなストーリーになってしまいましたが、これからよろしくお願い致します！

P . S .

この少年たちは名前はありませんが是非、名前を決めてやろうという方がいらっしゃいましたら、この子達に名前を付けてください！

次に書くまでには一様、私のほうでも考えますが・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5004z/>

ラッキーチャンス

2011年12月16日23時48分発行